

第51期(平成27年度)

財 務 諸 表

自 平成27年 4月 1日
至 平成28年 3月31日

愛知県住宅供給公社

目 次

(総 括)

貸借対照表	1
損益計算書	2
剰余金計算書	2
キャッシュ・フロー計算書	3

(一 般 会 計)

貸借対照表	4
損益計算書	6
剰余金計算書	8
キャッシュ・フロー計算書	9

(県営住宅管理会計)

貸借対照表	11
損益計算書	12
剰余金計算書	13
キャッシュ・フロー計算書	14

(注記事項)

重要な会計方針	15
補 足 情 報	18

貸 借 対 照 表

(総 括)

平成28年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	会 計 別		
		一般会計	県営住宅 管理会計	内部取引 の消去
流 動 資 産	2,523,914,375	1,670,620,441	937,790,755	△ 84,496,821
現 金 預 金	1,640,045,870	702,606,695	937,439,175	-
未 収 金	629,953,710	714,373,735	76,796	△ 84,496,821
分 譲 事 業 資 産	250,409,425	250,409,425	-	-
そ の 他 事 業 資 産	11,780,000	11,780,000	-	-
前 払 金	59,519	59,519	-	-
そ の 他 の 流 動 資 産	708,147	433,363	274,784	-
貸 倒 引 当 金	△ 9,042,296	△ 9,042,296	-	-
固 定 資 産	39,577,963,547	39,577,963,547	-	-
賃 貸 事 業 資 産	37,304,898,350	37,304,898,350	-	-
そ の 他 事 業 資 産	204,788,947	204,788,947	-	-
有 形 固 定 資 産	458,905,653	458,905,653	-	-
そ の 他 の 固 定 資 産	1,759,642,472	1,759,642,472	-	-
貸 倒 引 当 金	△ 150,271,875	△ 150,271,875	-	-
資 産 合 計	42,101,877,922	41,248,583,988	937,790,755	△ 84,496,821
流 動 負 債	6,191,893,767	5,377,889,241	898,501,347	△ 84,496,821
短 期 借 入 金	-	-	-	-
次 期 返 済 長 期 借 入 金	4,549,570,002	4,549,570,002	-	-
未 払 金	1,589,427,901	781,991,426	891,933,296	△ 84,496,821
前 受 金	11,772,928	11,772,928	-	-
預 り 金	12,974,248	6,406,197	6,568,051	-
引 当 金	22,455,360	22,455,360	-	-
そ の 他 の 流 動 負 債	5,693,328	5,693,328	-	-
固 定 負 債	31,883,186,099	31,883,186,099	-	-
長 期 借 入 金	27,248,673,017	27,248,673,017	-	-
預 り 保 証 金	731,299,592	731,299,592	-	-
繰 延 建 設 補 助 金	1,990,455,245	1,990,455,245	-	-
引 当 金	1,728,518,774	1,728,518,774	-	-
資 産 除 去 債 務	72,526,821	72,526,821	-	-
そ の 他 の 固 定 負 債	111,712,650	111,712,650	-	-
負 債 合 計	38,075,079,866	37,261,075,340	898,501,347	△ 84,496,821
資 本 金	32,500,000	32,500,000	-	-
剰 余 金	3,994,298,056	3,955,008,648	39,289,408	-
資 本 剰 余 金	828,447,803	828,447,803	-	-
利 益 剰 余 金	3,165,850,253	3,126,560,845	39,289,408	-
資 本 合 計	4,026,798,056	3,987,508,648	39,289,408	-
負 債 及 び 資 本 合 計	42,101,877,922	41,248,583,988	937,790,755	△ 84,496,821

損 益 計 算 書
(総 括)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	会 計 別		
		一般会計	県営住宅 管理会計	内部取引 の 消 去
事 業 収 益 [a]	9,572,733,148	4,206,177,299	5,366,555,849	—
事 業 原 価 [b]	8,934,077,614	3,657,046,682	5,366,555,849	△ 89,524,917
一 般 管 理 費 [c]	108,785,598	108,785,598	—	—
事業利益(損失) [d=a-b-c]	529,869,936	440,345,019	—	89,524,917
そ の 他 経 常 収 益 [e]	10,969,856	100,342,823	151,950	△ 89,524,917
そ の 他 経 常 費 用 [f]	186,131,859	185,979,909	151,950	—
経常利益(損失) [g=d+e-f]	354,707,933	354,707,933	—	—
特 別 利 益 [h]	7,242,527	7,242,527	—	—
特 別 損 失 [i]	290,022,128	290,022,128	—	—
当期純利益(純損失) [j=g+h-i]	71,928,332	71,928,332	—	—

剰 余 金 計 算 書
(総 括)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：円)

項 目	剰 余 金 の 内 訳	金 額	会 計 別	
			一般会計	県営住宅 管理会計
剰 余 金 期 首 残 高	資本剰余金	828,447,803	828,447,803	—
	利益剰余金	3,093,921,921	3,054,632,513	39,289,408
	計	3,922,369,724	3,883,080,316	39,289,408
剰 余 金 増 加 高	資本剰余金	—	—	—
	利益剰余金	71,928,332	71,928,332	—
	計	71,928,332	71,928,332	—
剰 余 金 減 少 高	資本剰余金	—	—	—
	利益剰余金	—	—	—
	計	—	—	—
剰 余 金 期 末 残 高	資本剰余金	828,447,803	828,447,803	—
	利益剰余金	3,165,850,253	3,126,560,845	39,289,408
	計	3,994,298,056	3,955,008,648	39,289,408

キャッシュ・フロー計算書
(総 括)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位:円)

項 目	金 額	会 計 別		
		一般会計	県営住宅 管理会計	内部取引 の消去
事業活動によるキャッシュ・フロー	1,440,382,393	1,462,829,737	△ 22,447,344	—
分譲事業活動による収支	474,202,900	474,202,900	—	—
賃貸管理事業活動による収支	1,160,657,826	1,098,550,394	△ 22,447,344	84,554,776
管理受託住宅管理事業による収支	49,495,620	49,495,620	—	—
その他事業活動による収支	△ 28,362,427	△ 28,362,427	—	—
一般管理費に係る収支	△ 100,284,220	△ 100,284,220	—	—
その他経常損益に係る収支	△ 115,327,306	△ 30,772,530	—	△ 84,554,776
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 155,016,498	△ 155,016,498	—	—
事業資産形成活動による収支	△ 169,781,168	△ 169,781,168	—	—
分譲住宅資産形成の収支	△ 125,707,433	△ 125,707,433	—	—
賃貸住宅資産形成の収支	△ 44,073,735	△ 44,073,735	—	—
その他の資産形成活動による収支	14,764,670	14,764,670	—	—
有価証券等の取得・償還等による収支	—	—	—	—
その他の資産形成の収支	14,764,670	14,764,670	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,209,229,266	△ 1,209,229,266	—	—
事業活動に係る資金の返済による支出	△ 1,203,945,146	△ 1,203,945,146	—	—
その他の財務活動に係る資金の調達及び返済による収支	△ 5,284,120	△ 5,284,120	—	—
当期中の資金収支の合計	76,136,629	98,583,973	△ 22,447,344	—
前期繰越金(現金及び現金同等物)	1,513,909,241	554,022,722	959,886,519	—
次期繰越金(現金及び現金同等物)	1,590,045,870	652,606,695	937,439,175	—

貸 借 対 照 表

(一般会計)

平成28年3月31日現在

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
流 動 資 産	1,927,295,712	1,670,620,441
現 金 預 金	754,022,722	702,606,695
現 金	—	67,300
預 金	554,022,722	652,539,395
次 期 満 期 長 期 定 期 預 金	200,000,000	50,000,000
未 収 金	554,240,607	714,373,735
分 譲 事 業 資 産	628,120,231	250,409,425
分 譲 資 産 建 設 工 事	628,120,231	250,409,425
そ の 他 事 業 資 産	—	11,780,000
受 託 事 業 建 設 工 事	—	11,780,000
前 払 金	70,114	59,519
そ の 他 の 流 動 資 産	783,628	433,363
貸 倒 引 当 金	△ 9,941,590	△ 9,042,296
固 定 資 産	40,496,062,006	39,577,963,547
賃 貸 事 業 資 産	38,237,185,827	37,304,898,350
賃 貸 住 宅 資 産	33,934,787,444	33,037,124,750
(減 価 償 却 累 計 額)	△ 14,376,473,099	△ 15,023,938,788)
(減 損 損 失 累 計 額)	△ 833,529,378	△ 1,123,551,506)
賃 貸 施 設 等 資 産	4,177,312,226	4,150,308,646
(減 価 償 却 累 計 額)	△ 1,114,725,290	△ 1,141,728,870)
(減 損 損 失 累 計 額)	△ 380,907,447	△ 380,907,447)
長 期 前 払 費 用	125,086,157	117,464,954
そ の 他 事 業 資 産	215,898,115	204,788,947
長 期 事 業 未 収 金	215,898,115	204,788,947
有 形 固 定 資 産	470,677,772	458,905,653
建 物 等 資 産	68,881,220	61,993,099
(減 価 償 却 累 計 額)	△ 241,865,327	△ 248,753,448)
土 地 資 産	385,491,682	385,491,682
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	16,304,870	11,420,872
(減 価 償 却 累 計 額)	△ 39,273,570	△ 42,177,568)
そ の 他 の 固 定 資 産	1,706,035,918	1,759,642,472
長 期 定 期 預 金	332,500,000	382,500,000
長 期 有 価 証 券	299,740,400	299,793,200
土 地 信 託 資 産	1,073,652,573	1,077,210,547
そ の 他 の 資 産	142,945	138,725
貸 倒 引 当 金	△ 133,735,626	△ 150,271,875
資 産 合 計	42,423,357,718	41,248,583,988

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
流 動 負 債	14,592,344,908	5,377,889,241
短 期 借 入 金	6,400,000,000	—
次 期 返 済 長 期 借 入 金	7,342,668,494	4,549,570,002
未 払 金	623,124,651	781,991,426
前 受 金	191,771,519	11,772,928
預 り 金	6,498,405	6,406,197
引 当 金	22,593,280	22,455,360
賞 与 引 当 金	22,593,280	22,455,360
そ の 他 の 流 動 負 債	5,688,559	5,693,328
固 定 負 債	23,915,432,494	31,883,186,099
長 期 借 入 金	19,259,519,671	27,248,673,017
預 り 保 証 金	754,690,601	731,299,592
繰 延 建 設 補 助 金	2,052,951,138	1,990,455,245
引 当 金	1,656,664,850	1,728,518,774
退 職 給 付 引 当 金	991,742,402	1,072,330,742
計 画 修 繕 引 当 金	652,588,921	654,820,032
借 上 賃 貸 住 宅 損 失 引 当 金	7,242,527	—
環 境 対 策 引 当 金	5,091,000	1,368,000
資 産 除 去 債 務	71,149,334	72,526,821
そ の 他 の 固 定 負 債	120,456,900	111,712,650
未 成 原 価 仮 勘 定 務	102,951,792	99,491,662
リ ー ス 債 務	17,505,108	12,220,988
[負 債 合 計]	38,507,777,402	37,261,075,340
資 本 金	32,500,000	32,500,000
剰 余 金	3,883,080,316	3,955,008,648
資 本 剰 余 金	828,447,803	828,447,803
(非 償 却 資 産 取 得 補 助 金)	330,530,000	330,530,000
(資 産 価 額 の 適 正 化 に よ る 評 価 差 額 金)	497,917,803	497,917,803
利 益 剰 余 金	3,054,632,513	3,126,560,845
[資 本 合 計]	3,915,580,316	3,987,508,648
負 債 及 び 資 本 合 計	42,423,357,718	41,248,583,988

損 益 計 算 書

(一 般 会 計)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
事業収益 [a]	3,658,529,788	4,206,177,299
分譲事業収益	229,697,196	477,334,670
住宅宅地分譲事業収益	229,697,196	477,334,670
分譲宅地事業収益	229,697,196	477,334,670
賃貸管理事業収益	2,737,286,028	2,671,884,421
賃貸住宅管理事業収益	2,383,029,894	2,311,563,121
一般賃貸住宅管理事業収益	2,326,347,058	2,298,075,481
借上賃貸住宅管理事業収益	56,682,836	13,487,640
賃貸施設等管理事業収益	285,137,818	289,904,084
公社事務所管理事業収益	69,118,316	70,417,216
管理受託住宅管理事業収益	399,561,283	427,835,476
公共団体住宅管理事業収益	393,162,093	423,199,796
民間特優賃住宅等管理事業収益	6,399,190	4,635,680
その他の事業収益	291,985,281	629,122,732
受託事業収益	276,596,926	626,868,926
長期割賦事業収益	863,979	815,232
土地信託事業収益	14,524,376	1,438,574
事業原価 [b]	3,085,116,786	3,657,046,682
分譲事業原価	240,203,558	485,978,867
住宅宅地分譲事業原価	240,203,558	485,978,867
分譲宅地事業原価	240,203,558	485,978,867
賃貸管理事業原価	2,231,962,101	2,223,326,953
賃貸住宅管理事業原価	2,047,320,294	2,027,916,232
一般賃貸住宅管理事業原価	1,938,261,187	2,003,737,407
借上賃貸住宅管理事業原価	109,059,107	24,178,825
賃貸施設等管理事業原価	132,246,526	140,699,645
公社事務所管理事業原価	52,395,281	54,711,076
管理受託住宅管理事業原価	356,614,234	393,229,979
公共団体住宅管理事業原価	353,884,397	391,355,827
民間特優賃住宅等管理事業原価	2,729,837	1,874,152
その他の事業原価	256,336,893	554,510,883
受託事業原価	246,440,220	545,645,545
長期割賦事業原価	522,803	393,839
土地信託事業原価	9,373,870	8,471,499
一般管理費 [c]	106,809,747	108,785,598
事業利益 (損失) [d=a-b-c]	466,603,255	440,345,019

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
そ の 他 経 常 収 益 [e]	45,089,611	100,342,823
受 取 利 息	7,122,131	5,288,885
県 営 住 宅 管 理 会 計 負 担 金 収 入	27,207,222	89,524,917
雑 収 入	10,760,258	5,529,021
そ の 他 経 常 費 用 [f]	266,564,074	185,979,909
支 払 利 息	7,789,238	6,162,786
県 営 住 宅 管 理 会 計 負 担 経 費	27,207,222	89,524,917
そ の 他 の 経 費	15,800,504	8,144,144
貸 倒 引 当 金 繰 入	49,533,012	16,536,249
分 譲 事 業 資 産 等 評 価 損	160,500,519	24,246,323
雑 損 失	5,733,579	41,365,490
経 常 利 益 (損 失) [g=d+e-f]	245,128,792	354,707,933
特 別 利 益 [h]	48,945,167	7,242,527
借 上 賃 貸 住 宅 損 失 引 当 金 戻 入	48,945,167	7,242,527
特 別 損 失 [i]	217,281,362	290,022,128
借 上 賃 貸 住 宅 損 失 引 当 金 繰 入	7,242,527	—
減 損 損 失	210,038,835	290,022,128
当 期 純 利 益 (純 損 失) [j=g+h-i]	76,792,597	71,928,332

剰 余 金 計 算 書
(一 般 会 計)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：円)

項 目		前年度	当年度
資本 剰余金	期首残高	828,447,803	828,447,803
	当期増加高又は減少高	—	—
	期末残高	828,447,803	828,447,803
又利 は益 欠剰 損余 金	期首残高	2,977,839,916	3,054,632,513
	当期増加高又は減少高	76,792,597	71,928,332
	当期純利益（又は純損失）	76,792,597	71,928,332
	期末残高	3,054,632,513	3,126,560,845
合 計	期首残高	3,806,287,719	3,883,080,316
	当期増加高又は減少高	76,792,597	71,928,332
	期末残高	3,883,080,316	3,955,008,648

キャッシュ・フロー計算書

(一般会計)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：円)

区 分	前年度	当年度
事業活動によるキャッシュ・フロー	1,339,851,008	1,462,829,737
分譲事業活動による収支	432,170,979	474,202,900
住宅宅地分譲事業の収支	430,740,801	472,739,639
一般分譲住宅事業の収支	21,300,857	9,645,907
分譲住宅の譲渡による収入	21,300,857	9,645,907
分譲宅地事業の収支	409,439,944	463,093,732
分譲宅地の譲渡による収入	421,841,620	472,407,198
分譲宅地の譲渡による支出	△ 12,401,676	△ 9,313,466
その他分譲事業の収支	1,430,178	1,463,261
その他分譲資産事業の収支	1,430,178	1,463,261
分譲資産の譲渡による収入	1,430,178	1,463,261
賃貸管理事業活動による収支	970,689,318	1,098,550,394
賃貸住宅管理事業の収支	811,618,557	891,961,640
一般賃貸住宅管理事業の収支	863,262,515	902,386,444
賃貸管理事業による収入	2,268,271,669	2,235,223,939
賃貸管理事業による支出	△ 1,405,009,154	△ 1,332,837,495
借上賃貸住宅管理事業の収支	△ 51,643,958	△ 10,424,804
賃貸管理事業による収入	57,588,986	13,826,290
賃貸管理事業による支出	△ 109,232,944	△ 24,251,094
賃貸施設等管理事業の収支	182,361,163	175,043,092
賃貸施設等管理事業の収支	182,361,163	175,043,092
賃貸管理事業による収入	283,718,347	294,357,724
賃貸管理事業による支出	△ 101,357,184	△ 119,314,632
公社事務所管理事業の収支	△ 23,290,402	31,545,662
公社事務所管理事業の収支	△ 23,290,402	31,545,662
賃貸管理事業による収入	69,118,316	70,762,816
賃貸管理事業による支出	△ 92,408,718	△ 39,217,154
管理受託住宅管理事業活動による収支	53,685,413	49,495,620
公共団体住宅管理事業の収支	49,706,100	46,918,772
公共団体住宅管理事業による収入	391,017,984	416,940,393
公共団体住宅管理事業による支出	△ 341,311,884	△ 370,021,621
民間特優賃住宅等管理事業の収支	3,979,313	2,576,848
民間特優賃住宅等管理事業による収入	6,709,150	4,451,000
民間特優賃住宅等管理事業による支出	△ 2,729,837	△ 1,874,152
その他事業活動による収支	△ 16,965,447	△ 28,362,427
受託事業の収支	△ 10,597,581	△ 29,989,348
受託事業の収支	△ 10,597,581	△ 29,989,348
受託事業による収入	109,423,016	285,547,686
受託事業による支出	△ 120,020,597	△ 315,537,034
長期割賦事業の収支	470,169	421,393
長期割賦事業の収支	470,169	421,393
割賦事業による収入	992,972	815,232
割賦事業による支出	△ 522,803	△ 393,839

(単位：円)

区 分	前年度	当年度
土地信託事業の収支	△ 6,838,035	1,205,528
土地信託事業の収支	△ 6,838,035	1,205,528
信託事業による収入	2,535,835	9,677,027
信託事業による支出	△ 9,373,870	△ 8,471,499
一般管理費に係る収支	△ 98,983,716	△ 100,284,220
その他経常損益に係る収支	△ 745,539	△ 30,772,530
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 294,787,655	△ 155,016,498
事業資産形成活動による収支	△ 199,039,519	△ 169,781,168
分譲事業資産形成の収支	△ 165,036,646	△ 125,707,433
分譲宅地資産形成の収支	△ 165,036,646	△ 125,707,433
分譲宅地造成による支出	△ 165,036,646	△ 125,707,433
賃貸事業資産形成の収支	△ 34,002,873	△ 44,073,735
一般賃貸住宅資産取得の収支	△ 34,002,873	△ 44,073,735
賃貸住宅建設による支出	△ 34,002,873	△ 44,073,735
その他の投資活動による収支	△ 95,748,136	14,764,670
有価証券等の取得・償還等による収支	300,000,000	—
有価証券等の償還等による収入	300,000,000	—
その他の収支	△ 395,748,136	14,764,670
その他の収支（賃貸管理）	△ 38,888,429	△ 24,123,167
その他の収支（その他）	△ 356,859,707	38,887,837
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,247,583,972	△ 1,209,229,266
事業活動に係る資金の返済による支出	△ 1,240,935,552	△ 1,203,945,146
分譲事業に係る借入金の返済による支出	△ 397,722,220	△ 325,931,738
賃貸管理事業に係る借入金の返済による支出	△ 810,713,332	△ 858,013,408
その他の事業に係る借入金の返済による支出	△ 32,500,000	△ 20,000,000
その他の財務活動に係る資金の調達及び返済による収支	△ 6,648,420	△ 5,284,120
短期借入金の借入・返済による収支	—	△ 6,400,000,000
長期借入金の借入による収入	5,565,320,000	13,921,978,418
長期借入金の返済による支出	△ 5,565,320,000	△ 7,521,978,418
リース債務に係る支出	△ 6,648,420	△ 5,284,120
当期中の資金収支合計	△ 202,520,619	98,583,973
前期繰越金（現金及び現金同等物）	756,543,341	554,022,722
次期繰越金（現金及び現金同等物）	554,022,722	652,606,695

貸 借 対 照 表
(県営住宅管理会計)

平成28年3月31日現在

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
流 動 資 産	960,157,615	937,790,755
現 金 預 金	959,886,519	937,439,175
未 収 金	75,492	76,796
そ の 他 の 流 動 資 産	195,604	274,784
資 産 合 計	960,157,615	937,790,755

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
流 動 負 債	920,868,207	898,501,347
未 払 金	915,619,762	891,933,296
預 り 金	5,248,445	6,568,051
[負 債 合 計]	920,868,207	898,501,347
剰 余 金	39,289,408	39,289,408
利 益 剰 余 金	39,289,408	39,289,408
[資 本 合 計]	39,289,408	39,289,408
負 債 及 び 資 本 合 計	960,157,615	937,790,755

損 益 計 算 書

（ 県営住宅管理会計 ）

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：円)

科 目	前期決算額	当期決算額
事業収益 [a]	4,792,060,989	5,366,555,849
管理代行事業収益	4,745,658,464	5,319,329,007
普通県営住宅管理事業収入	4,745,658,464	5,319,329,007
受託管理事業収益	39,382,641	41,122,832
特別県営住宅管理事業収入	39,382,641	41,122,832
募集情報提供事業収益	7,019,884	6,104,010
受託料収入	7,019,884	6,104,010
事業原価 [b]	4,792,060,989	5,366,555,849
管理代行事業原価	4,745,658,464	5,319,329,007
普通県営管理事務費	1,252,864,042	1,309,672,479
普通県営維持修繕費	3,492,794,422	4,009,656,528
受託管理事業原価	39,382,641	41,122,832
特別県営管理事務費	14,509,256	15,016,391
特別県営維持修繕費	24,873,385	26,106,441
募集情報提供事業原価	7,019,884	6,104,010
管理事務費	7,019,884	6,104,010
事業利益（損失）[c=a-b]	-	-
その他経常収益 [d]	292,433	151,950
受取利息	50,758	47,215
雑収入	241,675	104,735
その他経常費用 [e]	292,433	151,950
その他の経費	50,758	47,215
雑損失	241,675	104,735
経常利益（損失）[f=c+d-e]	-	-
当期純利益（純損失） [g=f]	-	-

剰 余 金 計 算 書
(県営住宅管理会計)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：円)

項 目		前年度	当年度
又利 は益 欠剰 損余 金	期首残高	39,289,408	39,289,408
	当期増加高又は減少高	-	-
	当期純利益 (又は純損失)	-	-
	期末残高	39,289,408	39,289,408
合 計	期首残高	39,289,408	39,289,408
	当期増加高又は減少高	-	-
	期末残高	39,289,408	39,289,408

キャッシュ・フロー計算書
(県営住宅管理会計)

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

(単位：円)

区 分	前年度	当年度
事業活動によるキャッシュ・フロー	193,187,362	△ 22,447,344
県営住宅管理等受託事業活動による収支	193,187,362	△ 22,447,344
管理代行事業による収入	4,745,673,219	5,319,329,007
管理代行事業による支出	△ 4,553,344,144	△ 5,343,530,764
特別受託管理事業による収入	39,382,783	41,122,832
特別受託管理事業による支出	△ 38,718,211	△ 39,301,235
募集情報提供事業による収入	7,009,447	6,102,706
募集情報提供事業による支出	△ 6,815,732	△ 6,169,890
当期中の資金収支合計	193,187,362	△ 22,447,344
前期繰越金(現金及び現金同等物)	766,699,157	959,886,519
次期繰越金(現金及び現金同等物)	959,886,519	937,439,175

注 記 事 項

1 重要な会計方針

前 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	当 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)
	1 財務諸表の作成基準 財務諸表は、地方住宅供給公社法に基づき、愛知県の長に提出するために地方住宅供給公社会計基準に準拠して作成している。
1 有価証券の評価基準及び評価方法 満期保有目的の債券 償却原価法によっている。	2 有価証券の評価基準及び評価方法 同左
2 分譲事業資産の評価基準及び評価方法 個別法に基づく原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっている。	3 分譲事業資産の評価基準及び評価方法 同左
3 固定資産の減価償却の方法 (1) 賃貸事業資産 建 物 ・償却方法：定額法 ・耐用年数：50年 (2) 有形固定資産 建 物 ・償却方法：定額法 ・耐用年数：50年 車両運搬具及び工具器具備品 ・償却方法：定額法 ・耐用年数：5年	4 固定資産の減価償却の方法 (1) 賃貸事業資産 同左 (2) 有形固定資産 同左
4 引当金の計上基準 (1) 貸倒引当金 賃貸管理事業収入未収金、長期事業未収金その他これに準ずる債権の貸倒れによる損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、また、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討して、回収不能見込額を計上している。 (2) 賞与引当金 翌年以降の委託料により財源措置がなされていない従業員への賞与の支払に備えるため、従業員に対する賞与支給見込額のうち、従事する者の当期に帰属する額を計上している。 (3) 退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末の退職給付債務の見込額に基づき計上している。 (4) 計画修繕引当金 賃貸住宅資産等の経年劣化等に対処するために将来の一定期間内に計画的に実施する修繕工事に要する費用の総額(計画総額)を基礎として計上する。 毎期、計画総額と計画修繕引当金の期末残高の差額を当該一定期間内に均等に配分した額を繰入れている。	5 引当金の計上基準 (1) 貸倒引当金 同左 (2) 賞与引当金 同左 (3) 退職給付引当金 同左 (4) 計画修繕引当金 同左

前 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	当 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)
<p>(5) 借上賃貸住宅損失引当金 一括借上契約を締結し、民間所有者から住宅を借り上げて賃貸住宅を経営する事業において、借上契約での借上期間における未経過年数の予想損失総額を計上している。</p> <p>(6) 環境対策引当金 P C B (ポリ塩化ビフェニル) 廃棄物の処理費用に備えるため、当該処理費用見込額を計上している。</p>	<p>—————</p> <p>(5) 環境対策引当金 同左</p>
<p>5 収益及び費用の計上基準</p> <p>(1) 分譲事業収益及び費用 収益は物件の引渡日をもって計上し、費用は発生的事实に基づいて計上している。</p> <p>(2) 賃貸管理事業及びその他事業の収益及び費用 収益は期間または契約等により定められた役務の給付をもって計上し、費用は発生的事实に基づいて計上している。</p> <p>(3) その他の収益及び費用 収益は実現主義に基づき、費用は発生主義に基づき計上している。</p>	<p>6 収益及び費用の計上基準</p> <p>(1) 分譲事業収益及び費用 同左</p> <p>(2) 賃貸管理事業及びその他事業の収益及び費用 同左</p> <p>(3) その他の収益及び費用 同左</p>
<p>6 建設期間中の支払利息等の原価算入方法 分譲資産建設工事及び賃貸資産建設工事 分譲資産及び賃貸資産の建設工事に関連する借入金の利息及び特定の販売管理費用で、当該建設工事完了までのうち正常な期間内のものは、原価に算入している。</p> <p><当期算入額> 分譲資産建設工事 3,899,680 円</p>	<p>7 建設期間中の支払利息等の原価算入方法 分譲資産建設工事及び賃貸資産建設工事 同左</p> <p><当期算入額> 分譲資産建設工事 3,829,500 円</p>

前 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	当 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)
<p>7 リース取引の処理方法 リース取引に係る会計処理については、「地方住宅供給公社会計基準」の改訂（平成20年3月14日）に基づき、ファイナンス・リース取引については、原則として通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っている。ただし、個々のリース資産に重要性が乏しいと認められる場合には、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行っている。</p>	<p>8 リース取引の処理方法 同左</p>
<p>8 キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引出し可能な預金及び取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっている。</p>	<p>9 キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 同左</p>
<p>9 消費税等の会計処理方法 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税は個々の資産の取得原価に算入している。</p>	<p>10 消費税等の会計処理方法 同左</p>
<p>10 その他重要な事項 固定資産の減損に係る会計基準 固定資産の減損については、「地方住宅供給公社に係る減損会計処理基準」（平成17年4月1日施行）を適用している。 減損にあたっては、資産グループごとに当該資産グループの回収可能価額を算定し、帳簿価額が回収可能価額を上回った場合に、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上している。 なお、減損損失累計額については、償却資産は間接控除、非償却資産は直接控除している。</p>	<p>11 その他重要な事項 固定資産の減損に係る会計基準 同左</p>

2 補足情報

前 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	当 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)																												
<p>I 貸借対照表に関する事項</p> <p>1 預金のペイオフについて 預金のペイオフに係る借入金相殺額及び預金保険等の限度超過額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">預 金 の 額</td> <td style="text-align: right;">2,046,409,241 円 (A)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">借 入 相 殺 の 額</td> <td style="text-align: right;">532,500,000 円 (B)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">預 金 保 険 の 額</td> <td style="text-align: right;">1,513,909,241 円 (C)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px; border-top: 1px solid black;">超 過 額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">0 円(A-B-C)</td> </tr> </table> <p>2 保証債務額について</p> <p>(1) 保証債務の内容 民間提携事業に係る土地所有者の住宅金融支援機構 借入金の保証債務</p> <p>(2) 保証債務の額 85,505,464 円</p> <p>3 リース取引について</p> <p>(1) ファイナンス・リース取引 (借手側) 所有権移転外ファイナンス・リース取引(借手側) その他の有形固定資産に係るリース取引</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主なリース資産 : O A機器 ・償却方法 : 定額法 ・リース期間 : 5年 <p>(2) オペレーティング・リース取引 (借手側)</p> <p>①主なリース資産 : 土地</p> <p>②未経過リース料の期末残高</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1 年 以 内</td> <td style="text-align: right;">22,646,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1 年 超</td> <td style="text-align: right;">595,099,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px; border-top: 1px solid black;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">617,745,000 円</td> </tr> </table>	預 金 の 額	2,046,409,241 円 (A)	借 入 相 殺 の 額	532,500,000 円 (B)	預 金 保 険 の 額	1,513,909,241 円 (C)	超 過 額	0 円(A-B-C)	1 年 以 内	22,646,000 円	1 年 超	595,099,000 円	合 計	617,745,000 円	<p>I 貸借対照表に関する事項</p> <p>1 預金のペイオフについて 預金のペイオフに係る借入金相殺額及び預金保険等の限度超過額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">預 金 の 額</td> <td style="text-align: right;">2,022,478,570 円 (A)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">借 入 相 殺 の 額</td> <td style="text-align: right;">432,500,000 円 (B)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">預 金 保 険 の 額</td> <td style="text-align: right;">1,589,978,570 円 (C)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px; border-top: 1px solid black;">超 過 額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">0 円(A-B-C)</td> </tr> </table> <p>2 保証債務額について</p> <p>(1) 保証債務の内容 同左</p> <p>(2) 保証債務の額 81,311,336 円</p> <p>3 リース取引について</p> <p>(1) ファイナンス・リース取引 (借手側) 同左</p> <p>(2) オペレーティング・リース取引 (借手側)</p> <p>①主なリース資産 : 土地</p> <p>②未経過リース料の期末残高</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1 年 以 内</td> <td style="text-align: right;">25,934,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">1 年 超</td> <td style="text-align: right;">569,831,000 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px; border-top: 1px solid black;">合 計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">595,765,000 円</td> </tr> </table>	預 金 の 額	2,022,478,570 円 (A)	借 入 相 殺 の 額	432,500,000 円 (B)	預 金 保 険 の 額	1,589,978,570 円 (C)	超 過 額	0 円(A-B-C)	1 年 以 内	25,934,000 円	1 年 超	569,831,000 円	合 計	595,765,000 円
預 金 の 額	2,046,409,241 円 (A)																												
借 入 相 殺 の 額	532,500,000 円 (B)																												
預 金 保 険 の 額	1,513,909,241 円 (C)																												
超 過 額	0 円(A-B-C)																												
1 年 以 内	22,646,000 円																												
1 年 超	595,099,000 円																												
合 計	617,745,000 円																												
預 金 の 額	2,022,478,570 円 (A)																												
借 入 相 殺 の 額	432,500,000 円 (B)																												
預 金 保 険 の 額	1,589,978,570 円 (C)																												
超 過 額	0 円(A-B-C)																												
1 年 以 内	25,934,000 円																												
1 年 超	569,831,000 円																												
合 計	595,765,000 円																												

前 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	当 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)																																				
<p>4 賃貸事業資産等について</p> <p>(1) 賃貸事業資産 地方住宅供給公社に係る減損会計処理基準及び注解に基づき減損処理に係る会計処理を行った資産の状況は以下のとおりである。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">資産の グループ数</th> <th colspan="3">減損処理の状況</th> </tr> <tr> <th>減損の兆候</th> <th>減損の認識</th> <th>減損の計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①賃貸住宅資産</td> <td>39団地</td> <td>6団地</td> <td>1団地</td> <td>1団地</td> </tr> <tr> <td>②賃貸施設資産</td> <td>3箇所</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 投資不動産 土地信託</p>	種別	資産の グループ数	減損処理の状況			減損の兆候	減損の認識	減損の計上	①賃貸住宅資産	39団地	6団地	1団地	1団地	②賃貸施設資産	3箇所	なし	—	—	<p>4 賃貸事業資産等について</p> <p>(1) 賃貸事業資産 地方住宅供給公社に係る減損会計処理基準及び注解に基づき減損処理に係る会計処理を行った資産の状況は以下のとおりである。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">資産の グループ数</th> <th colspan="3">減損処理の状況</th> </tr> <tr> <th>減損の兆候</th> <th>減損の認識</th> <th>減損の計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①賃貸住宅資産</td> <td>39団地</td> <td>7団地</td> <td>2団地</td> <td>2団地</td> </tr> <tr> <td>②賃貸施設資産</td> <td>3箇所</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 投資不動産 土地信託</p>	種別	資産の グループ数	減損処理の状況			減損の兆候	減損の認識	減損の計上	①賃貸住宅資産	39団地	7団地	2団地	2団地	②賃貸施設資産	3箇所	なし	—	—
種別			資産の グループ数	減損処理の状況																																	
	減損の兆候	減損の認識		減損の計上																																	
①賃貸住宅資産	39団地	6団地	1団地	1団地																																	
②賃貸施設資産	3箇所	なし	—	—																																	
種別	資産の グループ数	減損処理の状況																																			
		減損の兆候	減損の認識	減損の計上																																	
①賃貸住宅資産	39団地	7団地	2団地	2団地																																	
②賃貸施設資産	3箇所	なし	—	—																																	
<p>5 減価償却累計額について</p> <p>(1) 賃貸事業資産 15,491,198,389 円 (2) 有形固定資産 281,138,897 円</p>	<p>5 減価償却累計額について</p> <p>(1) 賃貸事業資産 16,165,667,658 円 (2) 有形固定資産 290,931,016 円</p>																																				
<p>6 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係について</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">現金預金勘定</td> <td style="text-align: right;">1,713,909,241 円</td> </tr> <tr> <td>預金期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△ 200,000,000 円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,513,909,241 円</td> </tr> </table>	現金預金勘定	1,713,909,241 円	預金期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 200,000,000 円	現金及び現金同等物	1,513,909,241 円	<p>6 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係について</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">現金預金勘定</td> <td style="text-align: right;">1,640,045,870 円</td> </tr> <tr> <td>預金期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△ 50,000,000 円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,590,045,870 円</td> </tr> </table>	現金預金勘定	1,640,045,870 円	預金期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 50,000,000 円	現金及び現金同等物	1,590,045,870 円																								
現金預金勘定	1,713,909,241 円																																				
預金期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 200,000,000 円																																				
現金及び現金同等物	1,513,909,241 円																																				
現金預金勘定	1,640,045,870 円																																				
預金期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 50,000,000 円																																				
現金及び現金同等物	1,590,045,870 円																																				
<p>7 資産除去債務について</p> <p>地方住宅供給公社会計基準「資産除去債務に関する実務指針」（平成22年3月17日制定）を適用している。</p> <p>(1) 民間地主から土地賃貸借契約により土地を借地し、施設併存賃貸住宅を建設して賃貸事業を行っている2住宅について、契約上、契約期間満了時に必要があると認められた時は原状回復義務が課せられているため、「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行っている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・支出までの見込期間</td> <td style="width: 20%;">残存耐用年数</td> <td style="width: 50%;">13年・14年</td> </tr> <tr> <td>・将来キャッシュ・フロー</td> <td></td> <td style="text-align: right;">79,700,244 円</td> </tr> <tr> <td>・割引率</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.96%・2.03%</td> </tr> <tr> <td>・本年度期首残高</td> <td></td> <td style="text-align: right;">59,825,095 円</td> </tr> <tr> <td>・時の経過による調整額</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,193,611 円</td> </tr> <tr> <td>・資産除去債務期末残高</td> <td></td> <td style="text-align: right;">61,018,706 円</td> </tr> </table>	・支出までの見込期間	残存耐用年数	13年・14年	・将来キャッシュ・フロー		79,700,244 円	・割引率		1.96%・2.03%	・本年度期首残高		59,825,095 円	・時の経過による調整額		1,193,611 円	・資産除去債務期末残高		61,018,706 円	<p>7 資産除去債務について</p> <p>地方住宅供給公社会計基準「資産除去債務に関する実務指針」（平成22年3月17日制定）を適用している。</p> <p>(1) 民間地主から土地賃貸借契約により土地を借地し、施設併存賃貸住宅を建設して賃貸事業を行っている2住宅について、契約上、契約期間満了時に必要があると認められた時は原状回復義務が課せられているため、「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行っている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・支出までの見込期間</td> <td style="width: 20%;">残存耐用年数</td> <td style="width: 50%;">12年・13年</td> </tr> <tr> <td>・将来キャッシュ・フロー</td> <td></td> <td style="text-align: right;">79,700,244 円</td> </tr> <tr> <td>・割引率</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.96%・2.03%</td> </tr> <tr> <td>・本年度期首残高</td> <td></td> <td style="text-align: right;">61,018,706 円</td> </tr> <tr> <td>・時の経過による調整額</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,217,423 円</td> </tr> <tr> <td>・資産除去債務期末残高</td> <td></td> <td style="text-align: right;">62,236,129 円</td> </tr> </table>	・支出までの見込期間	残存耐用年数	12年・13年	・将来キャッシュ・フロー		79,700,244 円	・割引率		1.96%・2.03%	・本年度期首残高		61,018,706 円	・時の経過による調整額		1,217,423 円	・資産除去債務期末残高		62,236,129 円
・支出までの見込期間	残存耐用年数	13年・14年																																			
・将来キャッシュ・フロー		79,700,244 円																																			
・割引率		1.96%・2.03%																																			
・本年度期首残高		59,825,095 円																																			
・時の経過による調整額		1,193,611 円																																			
・資産除去債務期末残高		61,018,706 円																																			
・支出までの見込期間	残存耐用年数	12年・13年																																			
・将来キャッシュ・フロー		79,700,244 円																																			
・割引率		1.96%・2.03%																																			
・本年度期首残高		61,018,706 円																																			
・時の経過による調整額		1,217,423 円																																			
・資産除去債務期末残高		62,236,129 円																																			

前 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	当 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)																																																
<p>(2) 建物の解体時等における有害物質除去義務のために掛かる費用について、「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行っている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・支出までの見込期間</td> <td style="width: 30%;">残存耐用年数</td> <td style="width: 10%;">10年</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>・将来キャッシュ・フロー</td> <td></td> <td>11,850,000</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・割引率</td> <td></td> <td>1.58%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・本年度期首残高</td> <td></td> <td>9,973,054</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・時の経過による調整額</td> <td></td> <td>157,574</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・資産除去債務期末残高</td> <td></td> <td>10,130,628</td> <td>円</td> </tr> </table>	・支出までの見込期間	残存耐用年数	10年		・将来キャッシュ・フロー		11,850,000	円	・割引率		1.58%		・本年度期首残高		9,973,054	円	・時の経過による調整額		157,574	円	・資産除去債務期末残高		10,130,628	円	<p>(2) 建物の解体時等における有害物質除去義務のために掛かる費用について、「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行っている。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・支出までの見込期間</td> <td style="width: 30%;">残存耐用年数</td> <td style="width: 10%;">9年</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>・将来キャッシュ・フロー</td> <td></td> <td>11,850,000</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・割引率</td> <td></td> <td>1.58%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・本年度期首残高</td> <td></td> <td>10,130,628</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・時の経過による調整額</td> <td></td> <td>160,064</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>・資産除去債務期末残高</td> <td></td> <td>10,290,692</td> <td>円</td> </tr> </table>	・支出までの見込期間	残存耐用年数	9年		・将来キャッシュ・フロー		11,850,000	円	・割引率		1.58%		・本年度期首残高		10,130,628	円	・時の経過による調整額		160,064	円	・資産除去債務期末残高		10,290,692	円
・支出までの見込期間	残存耐用年数	10年																																															
・将来キャッシュ・フロー		11,850,000	円																																														
・割引率		1.58%																																															
・本年度期首残高		9,973,054	円																																														
・時の経過による調整額		157,574	円																																														
・資産除去債務期末残高		10,130,628	円																																														
・支出までの見込期間	残存耐用年数	9年																																															
・将来キャッシュ・フロー		11,850,000	円																																														
・割引率		1.58%																																															
・本年度期首残高		10,130,628	円																																														
・時の経過による調整額		160,064	円																																														
・資産除去債務期末残高		10,290,692	円																																														
II 損益計算書に関する事項	II 損益計算書に関する事項																																																
<p>1 特別損益の主要なものについて</p> <p>減損損失の内訳</p> <p>地方住宅供給公社会計に係る減損会計処理基準に基づき減損損失額を計上している。</p> <p>収益性が継続的に低下した資産グループについて、回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・賃貸住宅資産に係る減損損失</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%;">130,084,787</td> <td style="width: 30%;">円</td> </tr> <tr> <td>・賃貸施設等資産に係る減損損失</td> <td></td> <td>79,954,048</td> <td>円</td> </tr> </table>	・賃貸住宅資産に係る減損損失		130,084,787	円	・賃貸施設等資産に係る減損損失		79,954,048	円	<p>1 特別損益の主要なものについて</p> <p>減損損失の内訳</p> <p>同左</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・賃貸住宅資産に係る減損損失</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%;">290,022,128</td> <td style="width: 30%;">円</td> </tr> </table>	・賃貸住宅資産に係る減損損失		290,022,128	円																																				
・賃貸住宅資産に係る減損損失		130,084,787	円																																														
・賃貸施設等資産に係る減損損失		79,954,048	円																																														
・賃貸住宅資産に係る減損損失		290,022,128	円																																														
<p>2 分譲事業資産の評価損</p> <p>地方住宅供給公社会計基準の改定（平成20年4月1日施行）により、期末における正味売却価額が取得原価よりも下落している場合には、正味売却価額をもって貸借対照表価額としている。</p> <p>【当期の簿価切下額】</p> <p>その他経常費用／分譲事業等資産評価損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・分譲宅地資産下落額</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%;">160,500,519</td> <td style="width: 30%;">円</td> </tr> </table>	・分譲宅地資産下落額		160,500,519	円	<p>2 分譲事業資産の評価損</p> <p>同左</p> <p>【当期の簿価切下額】</p> <p>その他経常費用／分譲事業等資産評価損</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・分譲宅地資産下落額</td> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%;">24,246,323</td> <td style="width: 30%;">円</td> </tr> </table>	・分譲宅地資産下落額		24,246,323	円																																								
・分譲宅地資産下落額		160,500,519	円																																														
・分譲宅地資産下落額		24,246,323	円																																														

前 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	当 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)
Ⅲ その他の補足情報	Ⅲ その他の補足情報
<p>1 資産価額適正化評価差額について 「地方住宅供給公社会計に係る資産価額の適正化実施基準」(平成16年11月1日)に基づき、賃貸事業資産等の資産価額の適正化を実施した。 適正化による評価差額は、資本の部の資本剰余金に計上した。</p> <p>適正化の実施時期 平成17年3月31日 適正化による評価差額 497,917,803円</p>	<p>1 資産価額適正化評価差額について</p> <p>同左</p>